

牧山コミュニティだより

発行 牧山地区コミュニティ協議会

コミュニティ協議会会長 山本純二 新会長のあいさつ

皆さんこんにちは。この度、前山本会長から引き継いで、6年度4月から会長に就任しました。皆さんと一緒にこの牧山コミュニティを盛り上げていきましょう！！

新役員紹介！！

- 会長 山本純二
- 副会長 谷合 守
- 事務局長 久住哲哉
- 監査 大倉成一
- 監査 小野山和男



牧山クラインガルデン ニュース

連続健康講座を開催しています。講師は中谷在住、薬剤師の山本照美さんです。未病対策として、薬を使う前に体調を整える術をお話しされます。生活の一部として新しい習慣の提案です。4月は“塩”、5月“腸活”、6月“呼吸”をテーマに行い、7月は“香害”の予定です。毎月2回、1時間程度の講座を無料で開催しています。

ガルテンオリジナル煎餅を作りました。絵柄はヤギのガルとテンです。かわいくておいしい煎餅は農園利用者さんの手軽なおやつになっています。管理棟で販売もしています！

RSK テレビ“いまドキッ！”（16時50分ごろから）で、RSK 農園情報として月に1回程度放送されています。

ガルテン入園率は前年度65%。今年度は70%を目指してメンバー一同がんばります！



ふるさとへの思い

上谷町内会 宇野 修（昭和 31 年生まれ）北区宿在住

空き家になった牧山の実家の管理に、現住所は北区宿ですが通っています。
ふるさと牧山が、いつまでも美しい自然環境を維持していくために、下牧農援隊があり草刈り活動に参加しています。かつての棚田の多くが耕作放棄地になり、それを昔の美しい棚田に維持することがいかに大変であるか、身に沁みます。

牧山分校が閉校になったのが寂しいです。私が 2 年生の時（昭和 39 年）、第一回の東京オリンピックがありました。東海道新幹線が開通したその時、津山線はまだ蒸気機関車が走っていましたし、牧山駅の対岸の大久保地区の人たちは汽車に乗るため牧山駅に来るのに渡し舟を利用されていました。のどかだったと思います。

四季を通じて牧山の山や川の色が、また匂いが変化するのが好きです。春になると枯れ木の多い山に点々と山桜の花が咲き、花が散ると山々が一瞬に萌ぎ色に変化します。

この時の山が一番美しく観えるシーンだと思います。
牧山へ帰るのは楽しいです。実家の前にそびえる高倉山が私の帰ってくるのを待っておられるような気がしてなりません。



高齢者ふれあいの会

上谷町内会 小野山 嘉木（陶芸家）

コロナが終息に向かい四年ぶりの高齢者ふれあいの会-陶芸が令和 6 年 2 月 25 日にコミュニティハウスで開かれ、15 名の方が参加された。

日ごろ自宅に閉じこもりがちの高齢者が粘土にふれモノづくりを愉しむのは、脳を刺激し活性化させるにはいい機会だと思う。

参加した人から思い通りにいなくてがっかりしていたが焼きあがったものを見て思いのほかうまくいってうれしかったという感想を聞いた。やわらかい粘土を高温で焼成することで硬い焼き物に変質する化学変化は焼き物ならではの醍醐味である。

焼成した作品は牧山簡易郵便局に展示させていただいた。
自分の作品も他人の作品もよく鑑賞してもらいたいためである。

毎月第一土曜日の 10 時からコミュニティハウスで陶芸クラブが開かれています。興味ある方は是非お越しください。



編集後記

今年度も 4 回のふれあい給食実施や、8 月 10 日（土）に牧山地区納涼大会、11 月 24 日（日）には牧山&クラインガルテン収穫祭の開催が決定しています。昨年同様に地区の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(T・K)